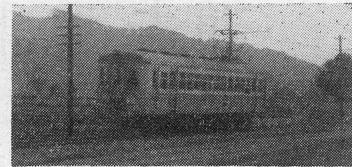


鉄道切り札

1965年3月号 Vol. 15 No. 3

<特集> 湘南電車15周年記念



全線廃止とさよならの渋滞交通
39.4.6 山本 克彦撮影

表紙 準急「苗場」 岸 幸男 撮影
カラー頁 国鉄記念乗車券 長谷川弘和 提供
グラフ

<湘南電車特集グラフ>

関西向け湘南電車の回送	高松 吉太郎	7
湘南電車誕生	国鉄 提供・高松 吉太郎	8
湘南電車、東と西	伊藤 昭	10
湘南電車、東と西	伊藤 昭・佐竹 保雄	12
根府川鉄橋を渡る湘南電車	高松 吉太郎	14
湘南電車、地方版(その1)	川本 純義・伊藤 昭	44
早春の奥利根をゆく	伊藤 昭	46
湘南電車、地方版(その2)	白井 良和・伊藤 昭	48
大井の渡し(鉄道写真コンクール作品)	中間 敬夫	39
春はそこまで(その1)(鉄道写真コンクール作品)	関 崇博・後藤 昭光	40
直線コース・夜のとばり	春はそこまで(その2)(鉄道写真コンクール作品)	40
入換中・気動車区寸景	高木 昭・小暮 拓也	42
記念乗車券のいろいろ(国鉄編)	長谷川 弘和	50
わだいのくるま(158) 山陽電鉄3000形全軽合金電車		52
わだいのくるま(159) D D53形除雪用ディーゼル機関車		53
銚子電鉄本日休業	高松 吉太郎・白土 貞夫	54
トピックフォト		
東北・関東・中部・関西・九州だより		79

記事

今月の話題「39年度私鉄の路線廃止23件に達す」		3
湘南電車から新幹線の電車へ	明石 孝	4
湘南電車誕生当時の思い出	北畠 顕正	15
湘南電車の設計と製作について	N F 生	16
湘南電車誕生の頃の思い出あれこれ	星 晃	20
湘南電車誕生15年	鈴木 兵庫	23
湘南電車の足跡	沢柳 健一	25
湘南電車運転開始当時の車両故障について	片岡 松司	30
関西型湘南電車の追憶	江浪 秀雄	32
鉄道の話題		34
私鉄高速電車発達史(3)	中川 浩一	35
変電所の故障で全面運休をつづける銚子電鉄	白土 貞夫	55
昭和39年度第2次時刻改正の概要	田頭 守	56
急行列車誌上案内[19] 霧島と雲仙(その2)	K E 生	58
関東最後のポールカー「銚子電気鉄道」	根本 幸男	60
失われた鉄道・軌道を訪ねて[18] 大沼電鉄		
..... 小熊 米雄・星 良助・堀 淳一		61
東北ローカル線シリーズ[4] 「戦前のままの会津線」	久保田 博	66
[続] 戦後の鉄道記念乗車券(終)	長谷川 弘和	69
書評「東海道新幹線」(角本良平著)	宮本 政幸	72
車両の動き		73
質問に答える		75
読者短信		76
1月のメモ帳		78
後部車から・TTKだより		87

今月の話題

39年度私鉄の路線廃止
23件に達す

私鉄の路線廃止は、最近目立って著しく、2月2日運輸審議会の答申で決まった熊本市電川尻線を入れると、39年度の路線廃止(許可)は私鉄14件、軌道9件計23件で、37年20件、38年22件を超える史上最高記録を示した。(単位キロ)

◆私鉄 ▲は貨物輸送廃止

△熊谷鉄道	南熊本一砥岡間	28.6
△名古屋鉄道	岩倉一小牧間	5.5
▲東武鉄道	西川田一立岩間	11.1
△尾道鉄道	尾道一石畠間	9.1
△防石鉄道	防府一堀間	18.8
▲東武鉄道	曳舟一亀戸間	3.4
△大分交通	安岐一国東間	12.2
△名古屋鉄道	千手堂一西鏡島間	4.4
△荒尾市	荒尾一緑ヶ丘間	5.1
△静岡鉄道	大手一藤枝間	3.9
△同	堀野新田一新三俣間	13.1
△近畿日鉄	伊賀神戸一西名張間	9.7
△近江鉄道	新八日市一御園間	2.8
△遠州鉄道	浜松一氣賀口間	18.0

◆軌道

△大阪市	大阪駅前一阪急東口間	0.3
△岩美町	岩美一岩井温泉間	3.7
△大阪市	天満橋一空心町2間	0.8
△同	川口町一谷町3間	3.3
△同	森之宮東之町一緑橋間	1.0
△同	玉造一森之宮東之町間	0.8
△同	馬場町一森之宮東之町間	1.1
△熊本市	河原町一川尻町間	7.5

廃止の理由は①沿線人口が減って旅客が激減②並行バス路線の進出で旅客が奪われる③施設が老朽化し改修に莫大な費用を要する④バス兼業私鉄では経営合理化などである。

運輸省では、代替輸送機関で十分充足できるので大きな社会問題にならないとみているが、鉄道ファンにとってはもちろんのこと、地元側としては使いなれた鉄道の廃止には愛憎の情以上に大きな抵抗を感じているようである。

[表紙] 「準急苗場」 岸 幸男
上越線下り準急907M 水上一湯檜曾間

39.1.13 ミヤブレス セコールF3.5
絞り 5.6 1/100 エクタクローム

[カラー頁] 「記念乗車券のいろいろ」(国鉄の部)
縮尺 1/2 長谷川弘和所蔵

TETSUDÔTOSHO KANKOKAI
Nihon Kōtsûkyôkai Bldg.
Marunouchi 4, 3 Tôkyô/Japan